

参与作品

深見けん二

中新井雑唱

狭山茶の今年のこくをたつぷりと
水を遣る薔薇の主に二三言
芍薬や父の遠忌も一と日過ぎ
月光にゆるる新樹をうち仰ぎ
未だ未だの力を残し四鮎
搗ち合つて又搗ち合つて蟻と蟻
洗ひたる雫鏤めさくらんぼ
雨脚の遠く近くを夏燕
盛り過ぎ白薔薇ばかり咲いてをり
その昔虚子山莊の天の川